

# 2024 オクラ 病害虫防除暦

2023.12.20時点の農薬登録内容で作成

JA庄内たがわ

防除時期	対象病害虫	登録農薬名	希釈倍数	水100ℓ当り薬剂量	使用時期	使用回数	RACコード	備考
播種前	ネコブセンチュウ	ネマトリンエース粒剤	全面土壌混和20kg/10a		播種前	1回	I:1B	
	ネキリムシ類	ダイアジノン粒剤5	土壌表面散布6kg/10a		収穫開始30日前まで	2回以内	I:1B	
播種時～子葉展開期	苗立枯病 (ピシウム菌)	タチガレン液剤	500倍	200ml	播種時～発芽初期	2回以内	F:32	植穴または株元灌注 50～200ml/株
	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	リゾレックス水和剤	1,000倍	100g	播種時及び子葉展開時	2回以内	F:14	植穴土壌灌注 1ℓ/㎡(150ml/穴)
	ネキリムシ類	ガードバイトA	株元散布3kg/10a		播種時～生育初期	3回以内	I:3A	
収穫期	アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	6,000倍	16.6g	収穫前日まで	3回以内	I:9B	
	アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤(劇)	4,000倍	25g	収穫前日まで	3回以内	I:4A	
		ダントツ水溶剤	2,000倍	50g	収穫前日まで	3回以内	I:4A	
	アブラムシ類 ハスモンヨトウ、カメムシ類	アディオン乳剤	2,000倍	50ml	収穫前日まで	3回以内	I:3A	
	ハスモンヨトウ オオタバコガ	コテツフロアブル(劇)	2,000倍	50ml	収穫前日まで	2回以内	I:13	
	ハスモンヨトウ オオタバコガ・ヨトウムシ	アタブロン乳剤	2,000倍	50ml	収穫前日まで	4回以内	I:15	
	オオタバコガ・ハスモンヨトウ	プレバソンフロアブル5	2,000倍	50ml	収穫前日まで	3回以内	I:28	
	葉枯細菌病	カスミンボルドー	1,000倍	100g	収穫開始7日前まで	3回以内	F:24 F:M01	
	褐斑細菌病 斑点細菌病 黒腐病・軟腐病 べと病・黒斑細菌病	Zボルドー	500倍	200g	-	-	F:M01	野菜類登録 (キャベツを除く)
	うどんこ病・ハダニ類	モレスタン水和剤	3,000倍	33.3g	収穫前日まで	3回以内	I:UN F:M10	
	うどんこ病・黒斑病・葉すす病	トリフミン水和剤	5,000倍	20g	収穫前日まで	3回以内	F:3	
黒斑病 灰色かび病	ロブラール水和剤	2,000倍	50g	収穫前日まで	3回以内	F:2		

## 適用除草剤

対象雑草	登録農薬名	使用薬剂量	使用時期	使用回数	RACコード	備考
1年生雑草	バスタ液剤	300～500ml/10a 雑草茎葉散布	収穫前日まで (雑草生育期 は種前又は畦間処理)	3回以内	H:10	散布液量 100～150ℓ/10a

### 適正管理について！

1. 病害虫の発生状況・予察に留意しながら予防・発生初期防除を心がける。
2. 園地の適正な排水管理を行う。
3. ドリフト軽減ノズルや防薬ネット等を出来る限り使用する。
4. みつばちへの配慮を行う。

### 防除器具の農薬残留に留意！！

- ・防除器具は、前回散布後に充分洗浄したか確認し、散布当日も薬剤調整前にもう一度通水し洗浄しましょう。
- ・防除器具は使用后、通水で3回以上洗浄しましょう。
- ・洗浄水は川や下水等に流さないようにしましょう。

※オクラ栽培時は、記載されている農薬以外は使用しない。

※ネキリムシの被害が多い方は、上記薬剤にて対応をお願いします。